

職員がオンラインで庁内の人事試験を行うことができる仕組みを構築し、ペーパーレス化を推進したい！

課題



【課題となっていること】

- 会場ごとの試験準備の負担
- 各所属（消防署）から、試験会場への移動時間の負担
- 集計、採点の負担
- 印刷、紙資料廃棄コスト

【どのようにして解決したいか】

- 試験内容の秘匿性を担保した状態で、各所属（消防署）に配置された事務用の端末を使った試験を実施できるようなツールを使用したい。
- あわせて、解答の集計から採点までを一括して実施できるようなツールを使用したい。

背景

【現行の取り組み内容】

- 試験実施の都度、過去実績等から受験者数を事前に想定し、事前に試験会場をおさえる。受験者数確定後に、会場ごとに受験者を振り分けて、受験者数分の試験問題用紙等を印刷して、会場ごとに仕分け、搬送している。

【なぜ課題が生じているか】

- オンラインで試験を実施するツールが存在しない。
- 試験で事務用の端末を使用した場合、端末上の他の機能の使用を制限することができないため、公正さが担保できない。

現場からのコメント



- 面接試験のデジタル化も希望しています。面接はオンラインではなく、対面式を想定していますが、面接官がPC上で、受験者のデータを閲覧し、面接の結果をPCで入力するとともに、その結果を一括して集計できるようなツールを使用したい。（現在は、面接官へ紙資料の提供と、手書きの面接結果表を集計しています。）

現場情報

※現場への直接のご連絡は行わないでください

東京消防庁
(人事課試験研修係)

昇任試験・選考や各技術認定試験の実施に関する事務を行っている。